

# 出来形管理基準及び規格値 第19編 開水路・排水路編

：出来形管理図表を作成する。  
 ：設計図等を使用し設計寸法と比較対照出来るように整理

単位：mm

編	章	節	条	枝番	工 種	測定項目	規格値
19 開水路・排水路編	1 開水路・排水路	3 開水路・排水路工	3		現場打ちコンクリート水路工	基準高	±30
						厚さ t 1~t 5	- 20
						幅 w 1~w 2	- 25
						高さ h	- 25
						中心線のズレ e	指定したとき 直線部 ± 50 曲線部 ± 100
						施工延長 L	延長 150 m 未満 延長 150 m 以上 - 0.1%
19 開水路・排水路編	1 開水路・排水路	3 開水路・排水路工	4		二次製品水路工（L型、大型水路）	基準高	±30
						厚さ t 1~t 5	- 20
						幅 w 1~w 2	- 25
						中心線のズレ e	指定したとき 直線部 ± 50 曲線部 ± 100
						施工延長 L	延長 150 m 未満 延長 150 m 以上 - 0.1%

測定基準	測定箇所	摘要
1. 基準高、厚さ、幅、高さについては施工延長 1 スパンにつき 1 箇所の割合で測定。 2. 中心線のズレ（直線部）については施工延長 50m につき 1 箇所の割合で測定。 なお、曲線部については 1 スパン 1 箇所の割合で測定。 3. 一施工単位 2 箇所以上測定。		スパン長の標準を 9m とした場合
1. 基準高、中心線のズレ（直線部）については施工延長 50m につき 1 箇所の割合で測定。 なお、曲線部については 10m につき 1 箇所の割合で測定。 上記未満は 2 箇所測定。 2. 厚さ、幅については施工延長 50m につき 1 箇所の割合で測定。 3. 一施工単位 2 箇所以上測定。		幅（W）厚さ（t）は L 形水路のみ測定する。